

浮世絵 植物園へ ようこそ

Welcome to Ukiyo-e Botanical Garden!

2024. 4 / 6(土) ▶ 5 / 12(日)

入館料：大人500円(450円) 高・大学生300円(270円)

※()は20名以上の団体料金 ※中学生以下は無料

※障がい者手帳等をお持ちの方とその付き添い1名は半額



小林清親《花模様 文化の頃》当館蔵



那珂川町馬頭広重美術館

〒324-0613 栃木県那須郡那珂川町馬頭116番地9

TEL. 0287-92-1199 FAX.0287-92-7177 <http://www.hiroshige.bato.tochigi.jp>

植物と人々。 浮世絵から見る、その繋がり

花見や園芸、衣食住など、人々と植物の関わりは長く、そして深くありました。江戸時代も例外ではなく、浮世絵からその関わりを見ることができます。本展覧会では、歌川広重の花鳥画、江戸時代の園芸書や名所ガイドブックなど、浮世絵と資料から植物と人々の関わりを辿ります。



二代歌川広重
《江戸名勝図会 飛鳥山》当館蔵

お花見に園芸、 植物の姿を楽しむ江戸時代

平和な時間が長く続いた江戸時代は園芸文化が発展した時代。桜や朝顔など数々の園芸品種が誕生し、園芸書も発行されていました。また、桜や梅などの花見の名所も多くあり、人々は季節の植物を楽しみました。



歌川広重
《富士三十六景 東都一石ばし》
当館蔵

美しさだけじゃない、 暮らしを支える植物

家屋や橋、船などほとんどの物が植物で造られていた江戸時代。風景画をみるとその面影を感じることができます。他にも食欲を満たす野菜、衣服の素材や装飾模様も植物。江戸時代の暮らしを見渡すと、植物に囲まれているのです。

関連イベント

●ギャラリートーク

講師：当館学芸員

日時：4月6日(土)13:30～

●展覧会講座：日本画の絵具にふれてみよう

講師：当館学芸員

日時：4月27日(土)13:30～15:00

定員：10名

●第一展示室ミニ展示：川村清雄 - その男、油絵師を名乗る侍 -

旗本の家に生まれ、徳川家に仕える中、幕府の終焉を見た川村清雄(1852～1934)。開国後、清雄は西欧に渡って油絵技術を学び、帰国後は日本文化を意識した油絵を描きました。金箔絹地や漆地に油絵を描くなど異色の画業をご紹介します。



川村清雄《芥子》当館蔵

※イベント詳細、申し込み方法等につきましては当館HPをご覧ください。第一展示室ミニ展示は企画展と共にご覧いただけます。

毎月第三日曜日は家庭の日

中学生以下のお子様をお連れのご家族は
入館料が無料になります。

 **那珂川町馬頭広重美術館**

〒324-0613 栃木県那須郡那珂川町馬頭116番地9 TEL0287-92-1199
FAX0287-92-7177 <http://www.hiroshige.bato.tochigi.jp>

公共交通機関をご利用の方は

●JR宇都宮線氏家駅から関東自動車バス「馬頭車庫行き」で約60分
「室町(旧馬頭役場前)」下車

お車をご利用の方は

- 東北自動車道宇都宮インターから国道293号で那珂川町へ
 - 東北自動車道矢板インターから国道4号→県道4号さくら市喜連川→国道293号で那珂川町へ
 - 常磐自動車道那珂インターから国道118号→国道293号で那珂川町へ
- #### レンタカーをご利用の方は
- 宇都宮駅、那須塩原駅から